

2022年度 富山県在宅医療・本人の意思決定支援事業成果報告

医療圏	事業名	代表郡市 医師会	実施内容	事業成果
高岡	「人生会議の記録」を使ってみよう！ Part3	高岡市医師会	<p>令和4年12月7日(水) 高岡医療圏における本人の意思決定支援事業報告会 参加者数79名(うち、会場:11名、Zoom:68名)</p> <p>1 症例報告 (1)「ACPにおけるバイタルリンクの有用性」 講師:平野クリニック 平野誠先生 (2)「ICTを活用した在宅緩和ケア～「人生会議の記録」使用症例～」 講師:のざわクリニック 野澤 寛 先生</p> <p>2 人生会議の記録に関する意見交換</p>	<p>令和2年に高岡医療圏共通のACP記録ツール「人生会議の記録」を作成したが、アンケート結果では、「使用したことがある」と答えた方は、30.8%で、前年の16.7%より増加していた。「使用しなかった」と答えた方の理由としては、「使用する機会がなかった。」「使用するタイミングが合わなかった。」と答えた方が多かったが、「使用したことがある」と答えた方の意見としては、「使用したことがある」と答えた方の意見としては、「話したことがまとめられることが良かった。」「本人、家族の思いを多職種で共有でき、在宅医療・介護チームの方向性を見出しやすと感じた。」と有用性があったとの意見が見られた。</p> <p>また、今回の研修を通して「「人生会議の記録」の使用方法について具体的に理解できた」との意見が多く見られたことより、ACPIに関する理解や「人生会議の記録」の使用法に関する理解は深まったと考えられる。また、今後も今回のようなACPに関する研修会の継続的に開催してほしいと希望するとの意見が多く見られた。</p>
富山	富山医療圏本人の意思決定支援事業	富山市医師会	<p>令和4年11月30日(水) 第1回ACP事例検討会 テーマ「ACP指針に基づく終末期ケア」 事例発表 「ACP事例検討」 やまだホームケアクリニック 院長 山田 毅 先生</p> <p>参加者数 会場:14名 Zoom:35名、 YouTube視聴回数:令和5年3月20日現在、71回</p>	<p>地域包括事業として「地域で最後まで、本人の意思決定支援」を広げる効果あった。</p>
富山	富山医療圏本人の意思決定支援事業	富山市医師会	<p>令和5年2月15日(水) 第2回ACP事例検討会 テーマ「告知」 事例発表 「60代ガンターミナルの在宅看取りに関わって」 富山市介護支援専門員協会理事/ 在宅福祉総合センターきずな 居宅介護支援事業所 管理者 岩城 由佳 氏(Web)</p> <p>参加者数 会場:12名 Zoom:34名 YouTube視聴回数:令和5年3月20日現在、63回</p>	<p>今後、今回の発表のようなフィードバックカンファランスが重要である。</p>
新川	リベンジ「人生会議」ってなあに？プロジェクト第2弾！『講演会を撮影・録画してテレビ放送』	下新川郡医師会	<p>1. 市民公開講座 《テーマ》 「人生会議」を知ろう！ ～いい人生だったと思えるように～</p> <p>2. 講師 長野県 医療法人愛和会 愛和病院 副院長 平方眞先生</p> <p>3. 日程 《撮影日》 令和4年9月10日(土)午後2:30～ 《場所》 黒部市国際文化センターコラーレ マルチホール 《放送テレビ局(ケーブルテレビ)》 ①みらーれテレビ(黒部市・入善町・朝日町) ②NICE TV(魚津市) 《放送日時》 ①みらーれテレビ「セ・レ・ク・ト」 令和4年10月28日(金)～11月3日(木) 8:00、19:00、24:00 ②NICE TV「セ・レ・ク・ト」 令和4年10月30日(日)～11月5日(土) 10:00、15:00、19:00</p>	<p>新川地域(魚津市、黒部市、入善町、朝日町)の一般住民の方々に、「人生会議」の普及・啓発を目的とした活動を行った。本講座では特別講演会を行うこととし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの市民を会場に招いての開催とはせず、専門家によるACPIについての特別講演を撮影・録画し、後日ケーブルテレビで放送し、一般住民の方々に視聴して戴くことにした。</p> <p>初めての試みで不安もありましたが無事終える事が出来た。コメディカルの参加者からは、とても良い話で、平方先生のお人柄が伺える内容だった。参考にしたいので、PowerPointの印刷物を頂きたい。と何人にもお声がけしていただいた。</p> <p>また、番組を見た知人からもとても良い話だった。とあり、ある自治体の会長さんからは、とても良い話だったので、当地の会合にも平方先生をお呼びしてお話していただきたい。橋渡しをしていただけるものか。と電話をくださった方も居られた。</p> <p>この事から、今回の平方先生をお招きして開いた市民公開講座は見て頂いた皆さんに満足いくものであったと思う。</p>

医療圏	事業名	代表郡市 医師会	実施内容	事業成果
砺波	令和4年度砺波医療圏在宅医療・本人の意思決定支援事業	砺波 医師会	<p>令和4年9月24日(土) 令和4年度砺波医療圏在宅医療・本人の意思決定支援講座(第1回) 演題「人生100年時代の心得について -ACP(Advance Care Planning)とは-」 講師:ものがたり診療所所長 佐藤 伸彦 先生</p> <p>参加者:40名</p>	<p>アンケート結果より、ACP(人生会議)という言葉の認知度が認知度が各々の講演会前には、60%台の回もあったが、講演会後の理解度は、参加者のほぼ100%が理解できたと回答されており、ACPの概念を知っていただくことができた。また、全体の84%の方が自分の意思を誰かに伝えたいと思ったと回答している。第3回は医療・介護関係者向けで開催し、91%の方が今後の実践に活かせるとの回答があった。このことから、医療・介護関係者だけでなく、一般住民への普及啓発にも繋がった。</p>
			<p>令和4年10月15日(土) 令和4年度砺波医療圏在宅医療・本人の意思決定支援講座(第2回) 演題「自分らしい「生き」「死に」を考える -『私の生き方連絡ノート』を活用して-」 講師:東京慈恵会医科大学附属病院 柏病院 総合診療部 診療部長・教授 三浦 靖彦 先生</p> <p>参加者:82名</p>	
			<p>令和5年2月4日(土) 令和4年度砺波医療圏在宅医療・本人の意思決定支援講座(第3回) 演題「ACPってどうやるの」 講師:琉球大学病院 地域・国際医療部 特命助教 金城 隆展 先生</p> <p>参加者:73名</p>	